

附属病院ホームページへの掲載予定内容

【2013年4月1日～2018年3月31日の間にFDG-PET/CT検査(以下PET/CTと記載)を受けられた方へのお知らせ】

研究課題名：FDG-PET/CTにおける血管炎の評価

この研究では、川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の承認を得て、2013年4月1日～2018年3月31日の間に、当院にてPET/CTを受けられた方の検査データを用いて、標記の研究を実施いたします。研究期間は、倫理委員会承認日から2023年3月31日までの予定です。本研究の目的は、PET/CTを利用して血管炎患者における臨床所見とPET/CT画像との相関を明らかにし、血管炎の診断や治療に役立てることです。

本研究では、PET/CT装置のコンピュータから氏名、カルテ番号、生年月日を除いたデータ（性別、年齢、身長、体重および検査時に計測されるパラメータなど）のみをデータベースの形式で抽出して研究を行います。

研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。この研究に関わる者には、ファイザー㈱、アステラス製薬㈱、旭化成ファーマ㈱、帝人ファーマ㈱、日本イーライリリー㈱、アクテリオンファーマシューティカルズジャパン㈱、中外製薬㈱、アツヴィ合同会社、第一三共㈱、エーザイ㈱、一般社団法人日本血液製剤機構、武田製品工業㈱、田辺三菱製薬㈱、塩野義製薬㈱から奨学寄附金を受け入れている関係者がいますが、利益相反委員会にこの内容を申告し、適正に管理されています。

本研究に関してご質問のある方は、下記までご一報くださいますようお願いいたします。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

問い合わせ先：川崎医科大学 放射線核医学

研究責任者 准教授 犬伏正幸

電子メール：inubushi@med.kawasaki-m.ac.jp

〒701-0192 岡山県倉敷市松島 577

TEL: 086-462-1111 FAX: 086-462-1199